

荒ぶりを増す
自然災害に対して

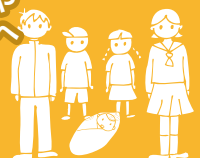
わたしたちも
変わらなければ
なりません。



延岡市

わが家の
防災
ハンドブック

お子さんがいる方や
子育てに携わる方へ



子どもの命は誰が守りますか。あなたです！
家族です！！

自力では避難が困難な方
その家族の方へ



避難することは迷惑でも
恥ずかしくもありません。
あなたも大切な地域の一員
です。

普段、近所の方と
つきあいがあまりない方へ



声をかければ
助かる命がある。

洪水

地震

土砂災害

竜巻

津波

高潮

延岡は、海・山・川と、身近で自然の恵みを当たり前のように実感できる大変恵まれた環境です。しかし、自然は時として猛威をふるいます。それが災害です。

東日本大震災での想定を超える地震・津波、全国各地で観測記録を更新する豪雨など、荒ぶる自然災害に対して、わたしたちは命を守ることができるでしょうか。災害で命を落とさないために、

わたしたちも変わらなければなりません

- 命を守る行動を決断できるのはあなたしかいない
- 早めの避難に努める
- みんなで決めて、みんなで逃げる

知る

洪水を知る	06-07 ページ
洪水から命を守る	08-09 ページ
土砂災害を知る	10-11 ページ
土砂災害から命を守る	12-13 ページ
竜巻・高潮を知る	14-15 ページ
地震を知る	16-17 ページ
地震から命を守る	18-19 ページ
津波を知る	20-21 ページ
津波から命を守る	22-23 ページ

備える

情報の種類と受け取りかた	26-27 ページ
情報の調べかた	28-29 ページ
非常持ち出し品・備蓄品	30-31 ページ
地域のちから	32-33 ページ

考える・伝える

あなたの避難計画(洪水・土砂・高潮)	36-39 ページ
あなたの避難計画(津波)	40 ページ
避難後の対応	41 ページ
ひとりの命も見逃しません	42-43 ページ



お子さんがいる方や
子育てに携わる方へ

子どもの命は誰が守りますか。あなたです！
家族です！！

自分で判断して早めに避難することを子どものあたりまえにするために、「早めに避難する」ことを家族の習慣にしましょう。

延岡市防災ハンドブック作成検討委員会(育み部会)



自力では避難が困難な方
その家族の方へ

避難することは迷惑でも
恥ずかしくもありません。
あなたも大切な地域の一員
です。

災害で犠牲になる方の多くは自力での避難や避難判断が困難な方です。ひとりの命も見逃しません。一緒に避難方法を考えましょう。

延岡市防災ハンドブック作成検討委員会(福祉部会)



普段、近所の方とつきあいが
あまりない方へ

声をかければ
助かる命がある。

ひとりで避難を決断することはなかなか難しいものです。日頃から防災訓練や区の活動などに参加して、近所の人に限らず、声をかける人、一緒に避難する人を考えてみましょう。

延岡市防災ハンドブック作成検討委員会(地域部会)

写真提供)国土交通省九州地方整備局延岡河川国道事務所

知る

延岡市で起こりうる災害について知り、命を守るための対応を考えましょう。

洪水

土砂災害

竜巻

高潮

地震

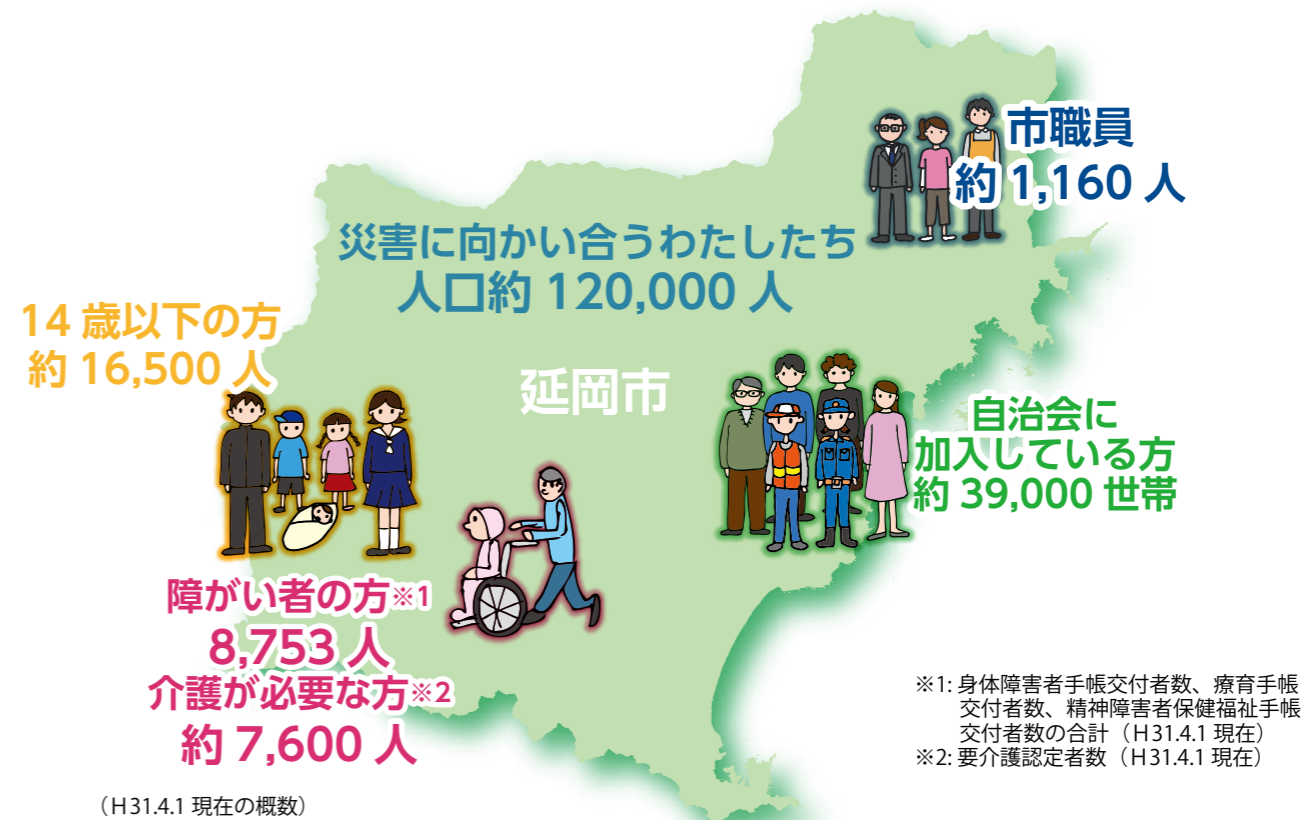
津波

災害に向かい合う

わたしたちを知る

災害に向かい合っているのはあなただけではありません。延岡市の人口は約12万人でその中には、子ども達、障害がある方、介護が必要な方など様々な方が暮らしています。

荒ぶる自然災害に対して延岡市から犠牲者ゼロを目指すためには、**延岡市が一体となり災害に向かい合うこと**が必要です。



いざというときに逃げられない

自分を知る

普段から避難しようと考えていても、その時を迎えると、**自分は大丈夫だ、まだ大丈夫だ**と考えがちで、なかなか実際の行動には移せないものです。

しかし、その考えがあなたや家族、大切な人の命を危険にさらすことになるかもしれません。**不安を感じたり、避難するか迷ったら、ためらわずにまずは行動に移す**ことが大切です。



洪水を知る

延岡市を流れる川

延岡市には、五ヶ瀬川、大瀬川、沖田川、祝子川、北川、小川など、多くの河川が流れています。

上流で降った雨のほとんどが、市街地に集まり、海に流れます。



上流に降った雨のほとんどが市街地に集まる

延岡市は、台風の影響を受けやすい土地です。過去にも、平成9年台風19号や平成17年台風14号などにより、多くの被害を受けました。

	死者数(人)	全壊(世帯)	半壊(世帯)	一部損壊(世帯)	床上浸水(世帯)	床下浸水(世帯)
平成5年 台風7号	3	3	2	0	382	410
平成9年 台風19号	1	2	1	0	1,540	1,140
平成13年 集中豪雨	0	0	0	0	48	199
平成16年 台風23号	0	2	2	0	267	318
平成17年 台風14号	0	120	762	0	619	827
平成18年 台風13号	3	120	365	1,134	0	0
平成19年 台風4号	0	4	0	0	11	115
平成19年 台風5号	0	0	5	77	33	45
平成28年 台風16号	0	0	0	0	22	78
平成29年 台風18号	0	0	0	0	27	30



平成9年9月台風19号



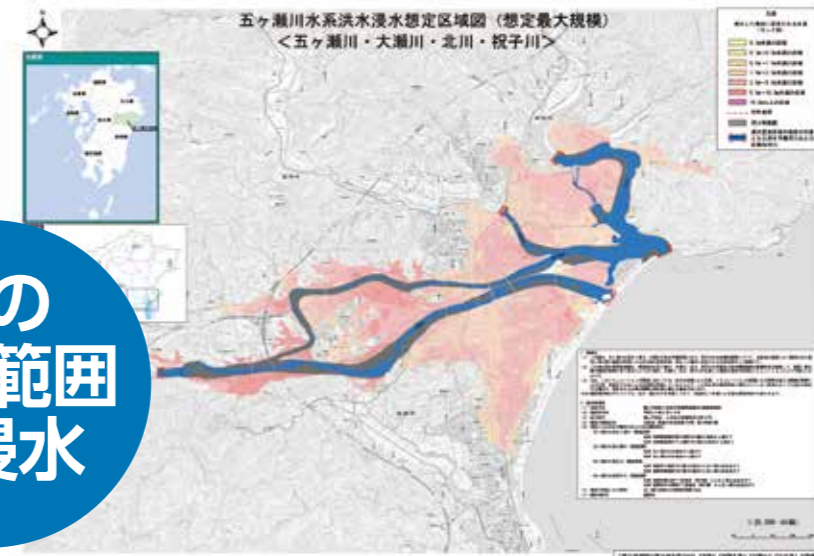
平成17年9月台風14号(岡富地区)

どうなる？

五ヶ瀬川、大瀬川、沖田川、祝子川、北川、小川が氾濫したら…

市の広い範囲が浸水

右の図は、公表されている洪水浸水想定区域図の一部です。国・県の浸水想定区域を全て重ね合わせると、更に広い範囲に及びます。



五ヶ瀬川水系洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

調べてみよう 河川毎の想定される浸水範囲、深さ、浸水の続く時間など

■ 五ヶ瀬川水系(五ヶ瀬川・大瀬川・北川・祝子川)洪水浸水想定区域図(平成28年8月30日公表)

国土交通省九州地方整備局
延岡河川国道事務所ホームページ
URL <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>
トップページ▶防災情報



宮崎県ホームページ
URL <https://www.pref.miyazaki.lg.jp>
サイト内にて 浸水想定 で検索



宮崎県ホームページでは、上記に加えて、下記の洪水浸水想定区域図が公表されています。
■ 沖田川洪水浸水想定区域図 平成31年3月公表
■ 五ヶ瀬川(下流)洪水浸水想定区域図 平成30年12月公表
■ 祝子川洪水浸水想定区域図 平成30年12月公表
■ 北川・小川洪水浸水想定区域図 平成30年12月公表

調べてみよう 河川の想定決壊地点毎の浸水の広がりなど

「地点別浸水シミュレーション検索システム」(浸水ナビ): 国土交通省
URL <https://suiboumap.gsi.go.jp/>



河川が氾濫していなくても、市内に局地的な大雨が降ると…

排水しきれず浸水することがある(内水氾濫)

調べてみよう 過去に浸水が発生したところ

■ 延岡市内水ハザードマップ(浸水実績箇所図)
2002年(平成14年)~2017年(平成29年)の浸水実績
延岡市ホームページ
URL <http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp>



サイト内にて 内水マップ で検索



延岡市内水ハザードマップ(浸水実績箇所図)

洪水から命を守る

不安を感じたり、避難を迷ったら、
まずは早めに避難すると安心です。

早めの避難

浸水前の早い段階に安全な場所へ

浸水の中を避難するのはとても危険です。
積極的に情報を入手し、避難のきっかけをつかみましょう。

指定緊急避難場所に限らず 安全で安心な場所へ

たとえば・・・

- ◎最寄りの指定緊急避難場所
- ◎親戚、友人宅など、市内に限らずより安全な場所

指定緊急避難場所は多くの方が利用します。各自でより快適で安心な避難先を確保しておきましょう。

※ 指定緊急避難場所(風水害)は津波の避難場所と異なる場合があります。詳しくは別冊指定緊急避難場所等一覧や市のホームページで確認ください。

逃げ遅れたら / その場そのときで命を守れる場所へ

浸水した後は、より高い場所へ

たとえば・・・

- ◎高い建物や高い場所
- ◎自宅の浸水しない高いところ
- ◎指定緊急避難場所に限らず、駆け込めるところ

警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

警戒レベル5 緊急安全確保

命の危険。直ちに安全確保！

既に災害が発生している
または、切迫している状況

警戒レベル3 高齢者等避難
危険な場所から高齢者等は避難
高齢者等以外の人も、必要に応じて自主的に避難

災害発生のおそれあり

警戒レベル4 避難指示
危険な場所から全員避難

災害発生のおそれ高まった状況

警戒レベル4までに必ず避難

発災



積極的に情報を入手

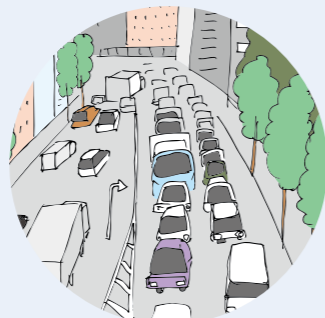
災害時には、避難情報や気象情報、河川水位情報など、様々な情報が発表されます。積極的に情報を入手し避難のきっかけをつかみましょう。



情報の取得方法は 26~29 ページで確認

原則歩いて避難

やむをえず車での避難が必要な方は、高齢者等避難など、より早い段階で避難を開始してください。



※万が一車移動中に被災した場合は、車のキーをつけたまま避難する

低い道路は通らない

高架下のアンダーパスなど、周囲より低く冠水しやすい道路の通行は避けましょう。



浸水した道路は通らない

水が濁って、足元が見えにくくなります。もしフタが外れているとマンホールや排水溝などに転落して危険です。



浸水より高い場所へ

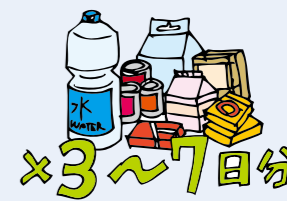
同じ建物でも上層階など、浸水から安全に身を守る場所へ避難しましょう。



自宅にとどまるなら十分な準備を

浸水や孤立した場合には、水道や電気、ガスなどが使えなくなるおそれがあります。

自宅にとどまることが可能で、自宅にとどまる場合には、飲料水や食料などの準備と、不便を強いられることへの覚悟が必要です。



備蓄品リストは 30~31 ページで確認

土砂災害を知る

延岡市の土砂災害

平成 29 年 9 月の台風 18 号や 10 月の台風 22 号をはじめ、市内各所で土砂災害が発生しました。

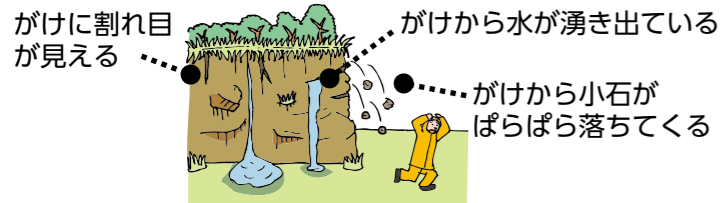
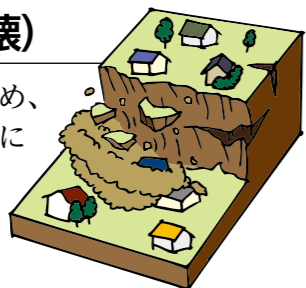


平成 29 年 9 月台風 18 号によるがけ崩れ [上三輪地区] 平成 29 年 10 月台風 22 号によるがけ崩れ [土々呂町土々呂 5 丁目] 平成 30 年 9 月台風 24 号による斜面崩壊 [平田町平田地区]

土砂災害の前ぶれ（予兆現象）

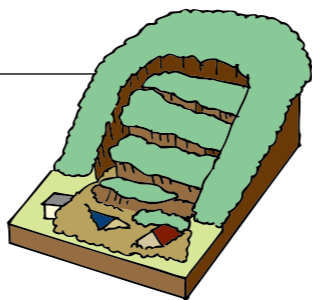
がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

地面にしみ込んだ水が斜面をゆるめ、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちること



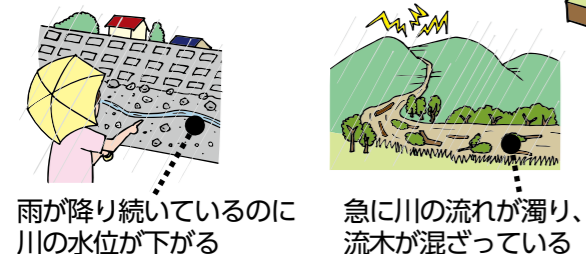
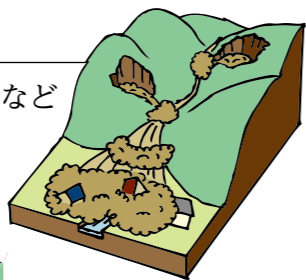
地すべり

地下水などの影響により、地面が広い範囲にわたってゆっくりとすべり落ちること



土石流

山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されること



このほかにも・・・

- 地鳴り、木の根のちぎれる音、岩の割れる音などがする
- ものの腐ったようなにおい（腐葉土、肥やしのおい）がする
- 小動物が異常行動（騒ぐなど）をとる

どうなる？

土砂災害のおそれがある箇所として、土砂災害危険箇所と土砂災害（特別）警戒区域があります。延岡市内にも土砂災害（特別）警戒区域が指定されており、今後も順次指定が行われます。

土砂災害危険箇所とは

国が示した調査要領に基づき抽出された、土砂災害が発生する危険性が高い区域です。

土砂災害（特別）警戒区域とは

土砂災害危険箇所のうち、土砂災害が発生した場合に人的被害が生じるおそれのある区域として、土砂災害防止法に基づき区域指定した箇所です。

※土砂災害警戒区域等における土砂災害防止策の推進に関する法律（H12 法律第 57 号）

平成 27 年度に土砂災害ハザードマップを該地域の全世帯に配布しました。自宅周辺の土砂災害の危険性がある場所を確認しておきましょう。

調べてみよう 🔍 自宅周辺の土砂災害の危険性がある場所と避難場所等

■ 延岡市土砂災害ハザードマップ
URL <http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp>



サイト内で 🔍 土砂マップ で検索

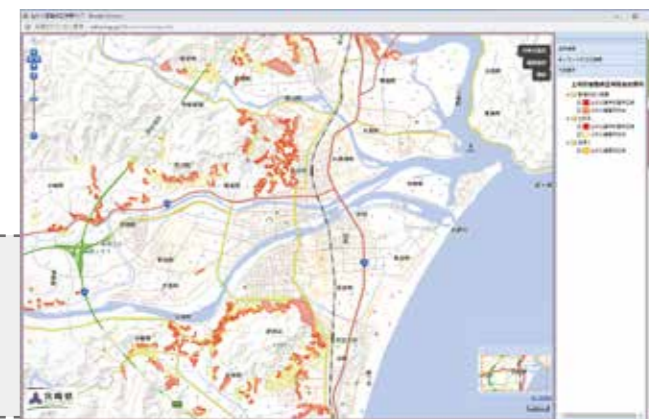


延岡市土砂災害ハザードマップ

土砂災害危険箇所と土砂災害（特別）警戒区域の最新の指定状況は、土砂災害警戒区域等マップ（宮崎県）で確認できます。

調べてみよう 🔍 最新の土砂災害警戒区域等の指定状況

■ 土砂災害警戒区域等マップ
URL <http://www.sabomap.jp/miyazaki>



土砂災害警戒区域等マップ

土砂災害から命を守る

不安を感じたり、避難を迷ったら、まずは早めに避難すると安心です。

雨や予兆現象に注意し、早めの避難

土砂災害は、避難情報を発令することが非常に難しい現象です。情報がなくても自主的に避難するきっかけをつかみましょう。

指定緊急避難場所に限らず安全で安心な場所へ

たとえば・・・

- ◎最寄りの指定緊急避難場所
- ◎親戚、友人宅など、市内に限らずより安全な場所

指定緊急避難場所は多くの方が利用します。各自でより快適で安心な避難先を確保しておきましょう。

※指定緊急避難場所(風水害)は津波の避難場所と異なる場合があります。詳しくは別冊指定緊急避難場所等一覧や市のホームページでご確認ください。

警戒レベル3 高齢者等避難

危険な場所から高齢者等は避難
高齢者等以外の人も、必要に応じて自主的に避難

災害発生のおそれあり

警戒レベル4 避難指示

危険な場所から全員避難

災害発生のおそれ高まった状況

たとえば・・・

- ◎高くて丈夫な建物
- ◎自宅の高いところで斜面から離れた場所
- ◎指定緊急避難場所に限らず、駆け込めるところ

警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

警戒レベル5 緊急安全確保

命の危険。直ちに安全確保！

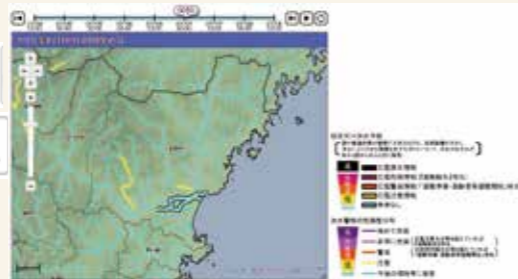
既に災害が発生している
または、切迫している状況

発災



リアルタイム情報を調べる

気象庁ホームページで、リアルタイムの危険度分布や雨の様子（雨雲の動き・今後の雨）をみることができます。



洪水警報の危険度分布の表示例
気象庁ホームページ

気象庁 URL <https://www.jma.go.jp>



サイト内の「危険度分布」をクリック

降水量を自分で量る

- ①雨が降り始めたら、カップを平らな場所に置く。
- ②溜まった水の高さを確認。
※1cmで10mmの雨です。

1時間で2cm
【1時間に20mm】
降り始めから10cm
【連続雨量で100mm】



地域で避難ルールを決めておく

土砂災害の予兆現象を発見したら、周囲で共有して、避難をはじめることが大切です。日頃から避難先や情報共有の方法をみんなで決めておきましょう。



みんなで逃げよう！



32ページの地域のちからを参照

命を守るための最善の行動を

2階以上に上がり、斜面から離れた部屋など、少しでも安全な場所へ避難しましょう。



竜巻を知る

竜巻発生のおくみ

積乱雲（入道雲）の下では、竜巻・雷・強い雨が発生し、大きな被害が発生する場合があります。

積乱雲は、強い上昇気流によって垂直方向に著しく発達した雲です。

延岡市では近年に2度、平成18年9月と令和元年9月に竜巻により大きな被害が発生しました。台風の接近など、大気が不安定な場合には、竜巻が発生することがあります。



竜巻から命を守る

こんなときは発達した積乱雲が近づいています。

- 竜巻注意報が発表される
- 真っ黒な雲が近づき、周囲が急に暗くなる
- 雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする
- ヒヤッとした冷たい風が吹き出す
- 大粒の雨やひょうが降り出す

すぐに安全な場所に避難！



屋内にいる場合

- 家の1階の窓のない部屋に移動する
- 雨戸・カーテンを閉め、窓から離れる
- 丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る

屋外にいる場合

- 頑丈な建物の中に駆け込む
- 駆け込める建物がない場合は、頑丈な構造物の陰に入り、身を小さくする
- 物置やプレハブの中は危険なので入らない
- 電柱や樹木には近づかない
- シャッターを閉める

雨雲の動き（高解像度降水ナウキャスト）



竜巻や雷の発生予想を確認できます。

気象庁

URL <http://www.jma.go.jp>



サイト内の **危険度分布** をクリック

雷にも注意

- 建物や車があれば、そこに避難する
- 畑や広場などの平坦な屋外では姿勢を低くする
- 海水浴、サーフィンやゴルフなど中断し避難する
- 傘、釣り竿、ゴルフクラブなど長いものは持たない
- 電柱や樹木には、近づかない

高潮を知る

高潮発生のおくみ

高潮は、①気圧低下による海面の上昇（吸い上げ）、②風で押し寄せる波（吹き寄せ）と③満潮時間との重なりで発生します。

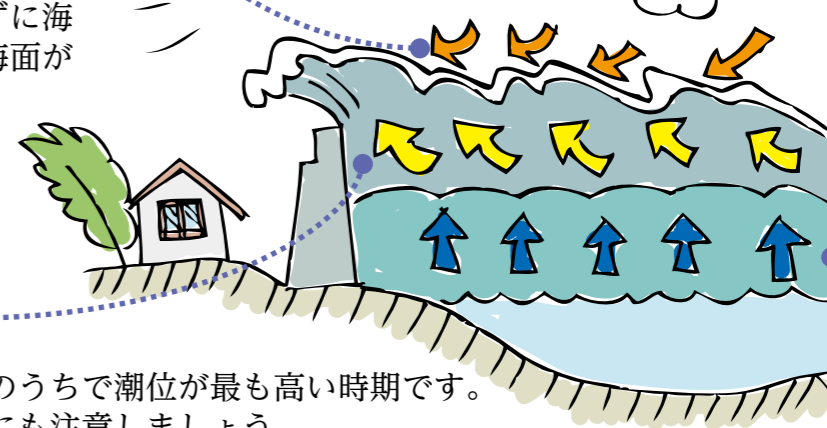
①気圧による海面上昇（吸い上げ）

気圧が1hPa低下すると、約1cm海面が上昇します。



②風で押し寄せる波（吹き寄せ）

台風による強い風で海水が海岸に吹き寄せられて、海面が上昇します。押し寄せた波が、沖に戻れずに海岸付近にたまるようになり、海面が上昇します。



③満潮時間との重なり

夏から秋にかけては、一年のうちで潮位が最も高い時期です。台風の接近時には満潮時間にも注意しましょう。

高潮から命を守る

台風等の接近が予測される時、特に満潮時には、海岸沿いや河川（下流部）には近づかないようにしましょう。

台風が近づいて風が強くなる前、浸水の前に安全な場所へ避難しましょう。

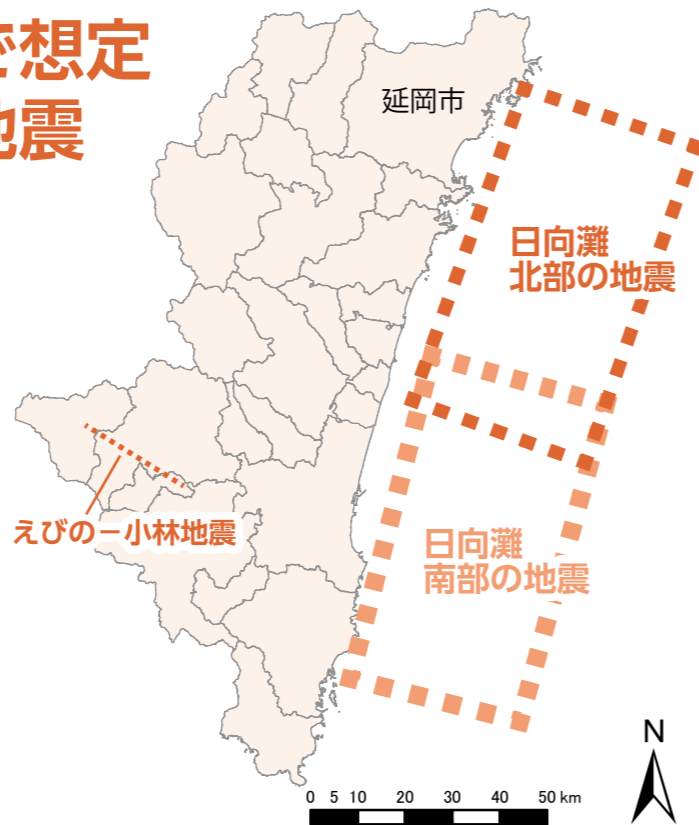


地震を知る

延岡市で想定される地震

宮崎県が想定している地震のうち、延岡市では日向灘の地震で被害が予測されます。

この領域を震源とする日向灘地震は、今後30年以内にマグニチュード7.6前後の地震が10%程度、マグニチュード7.1前後の地震が70~80%で発生するとされており、本県に大きな被害を及ぼす可能性があると考えられています。

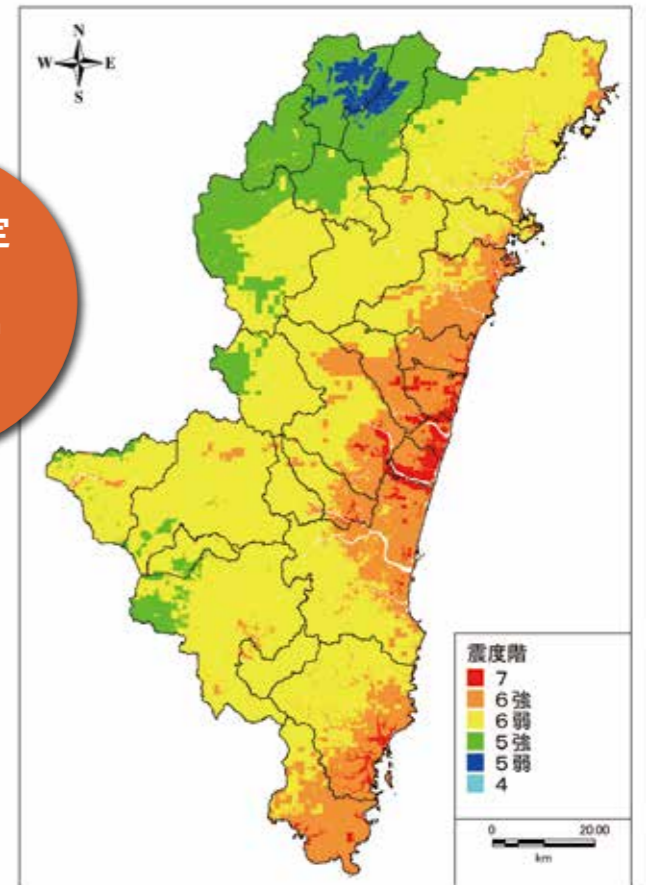


どうなる？

宮崎県は、平成25年度に地震の想定結果を公表しました。

その想定では、「理論上最大クラスの南海トラフ地震」が発生した場合、延岡市では最大で震度7の揺れが想定されています。

延岡市想定
最大
震度 **7**



震度分布（最大：重ね合わせ）



過去の主な地震

日向灘は、地震活動が活発な地域で、これまでも多くの地震が発生しています。マグニチュード7クラスの地震は過去10数年~数10年間隔で発生しています。

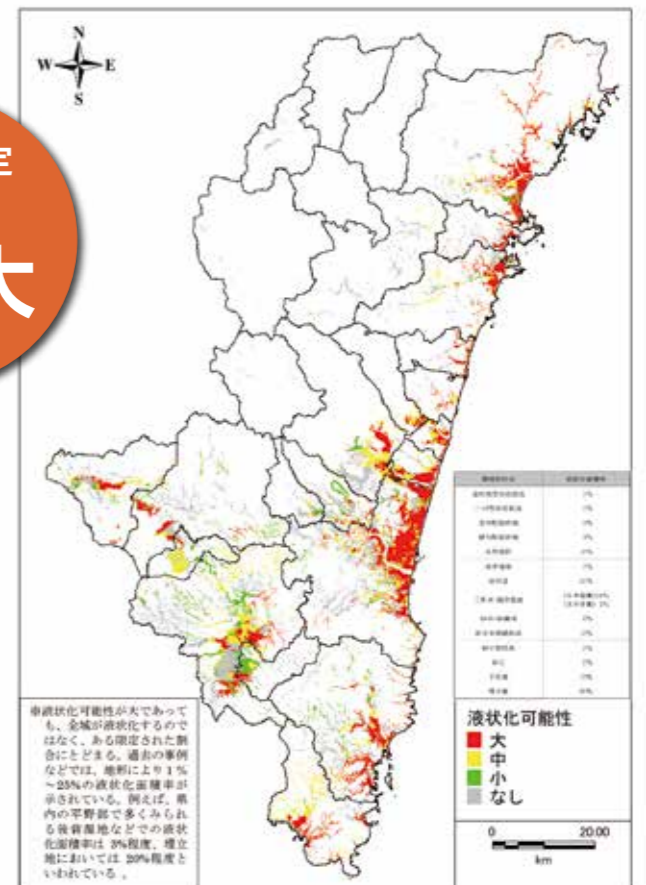
昭和以降マグニチュード5以上、延岡市で震度を観測した主な地震

発生年月日	震源	マグニチュード	延岡市の震度	県内最大震度
1931(昭和06)/11/02	日向灘	7.1	4	5
1939(昭和14)/03/20	日向灘	6.5	4	4
1941(昭和16)/11/19	日向灘	7.2	5	5
1968(昭和43)/02/21	霧島山北麓	6.1	4	5
えびの地震				
1968(昭和43)/04/01	日向灘	7.5	5	5
1968年日向灘地震				
1968(昭和43)/08/06	豊後水道	6.6	4	4
1969(昭和44)/04/21	日向灘	6.5	4	4
1970(昭和45)/07/26	日向灘	6.7	4	5
1984(昭和59)/08/07	日向灘	7.1	4	4
1987(昭和62)/03/18	日向灘	6.6	4	5
1996(平成08)/10/19	日向灘	6.9	4	5弱
1996(平成08)/12/03	日向灘	6.7	3	5弱
2016(平成28)/4/14~	熊本県熊本地方	7.3	5弱	5強
2019(令和01)/5/10	日向灘	6.3	3	5弱

宮崎地方気象台ホームページを基に一部修正・加筆

また、海岸沿いや河川沿いを中心に液状化の危険度がたと予測されています。

延岡市想定
最大
液状化
危険度 **大**



液状化可能性分布（宮崎県独自）

調べてみよう

■宮崎県地震・津波及び被害の想定について
平成25年10月公表、令和2年3月23日更新

宮崎県ホームページ
URL <https://www.pref.miyazaki.lg.jp>



サイト内にて で検索

地震から命を守る

原則 / 事前の備え

事前の耐震化や家具の固定が第一

1995年の阪神・淡路大震災では犠牲者の8割以上が家屋の倒壊や家具の転倒による圧死でした。地震発生に備え、必要に応じて家屋の耐震補強や家具・窓などの対策を行いましょう。

揺れを感じたら / その場そのときで命を守る行動を

身の安全を確保

すぐに身を守る行動をとりましょう。

こんなときは避難所へ

- ◇余震により、家が倒壊する危険があるとき
- ◇周辺で火災が発生しているとき



揺れに備える

- 屋根の軽量化
- 揺れるものはひもで固定
- アンテナなどはしっかり固定
- 柱・梁・土台を補強 (耐震補強)
- ブロック塀ではなく生け垣等
- 避難経路の確保 家具の配置換えや転倒防止
- 扉に留め具
- 基礎を補強
- 窓や食器棚などのガラスには飛散防止フィルムを貼る
- 寝室の配置を考える 家具の転倒の恐れのある場所は避ける
- 寝室の近くの窓にはカーテンか飛散防止フィルム
- 枕元に靴*と懐中電灯 (ヘッドライトを含む) *飛散ガラス等から足を守るために履物が必要
- 家具を固定する
 - L型金具 ※L型金具の固定は壁の下地のあるところや横木に
 - すべり止め ※ピアノの固定方法はメーカーや購入店に相談しましょう
 - 平型金具
 - ストッパー
 - 圧縮ポール (突っ張り棒)
- 消火器を設置

グラツときたらすぐ身を守る

屋内にいるとき

机やテーブルの下に入るなどして頭を守り、揺れがおさまるのを待ちましょう。

- 耐震性の低い建物にいる場合は、ドアなどを開けて避難路を確保し、外に出ましょう。
- 揺れがおさまってから、落ち着いて火を消しましょう。

屋外にいるとき

建物、木、電柱から離れ、かばんなどで頭を守り、小さくなって揺れがおさまるのを待ちましょう。

海の近くにいるとき

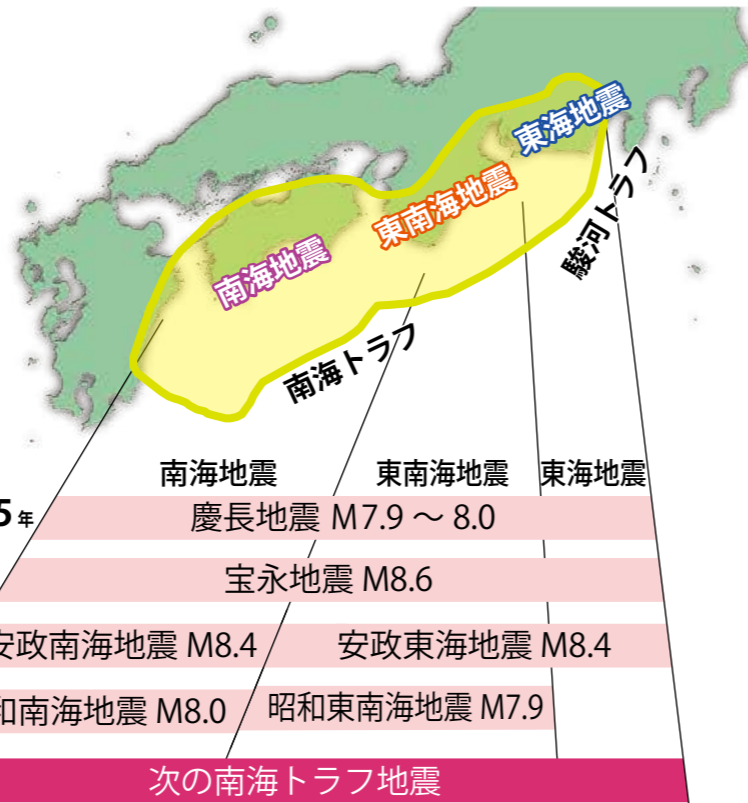
大きな揺れや長い揺れの場合は、津波の危険があります。直ちに高い場所などへ避難しましょう。

津波を知る

定期的に発生している南海トラフ地震

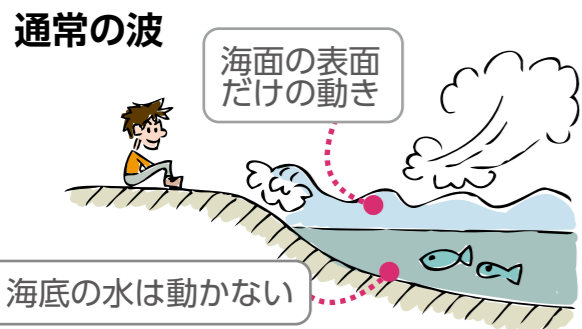
宮崎県では、南海トラフ沿いの巨大地震のなかで、四国沖から紀伊半島沖が震源域となった場合、強い揺れや津波による被害を受けることがあります。

南海トラフ地震は、定期的に発生しています。延岡市も、過去に地震と津波による被害が発生しました。次にいつ発生してもおかしくないと言われています。



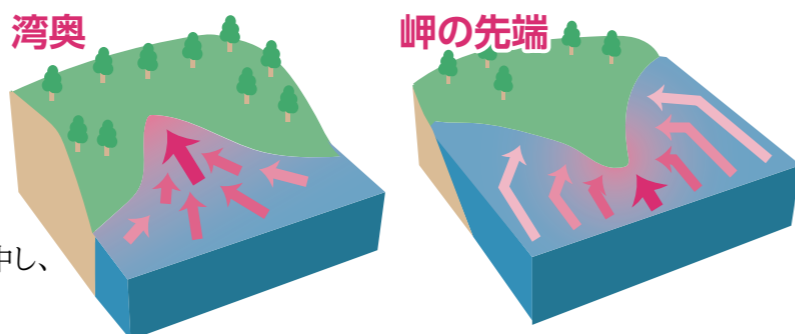
中央防災会議資料（平成 13 年 6 月 28 日）に加筆

津波はその大きさに関わらず、大きな破壊力があります。その特徴を通常の波との違いから理解しておきましょう。



湾奥や岬の先端などでは波が集中し、高い波となるため、特に注意が必要です

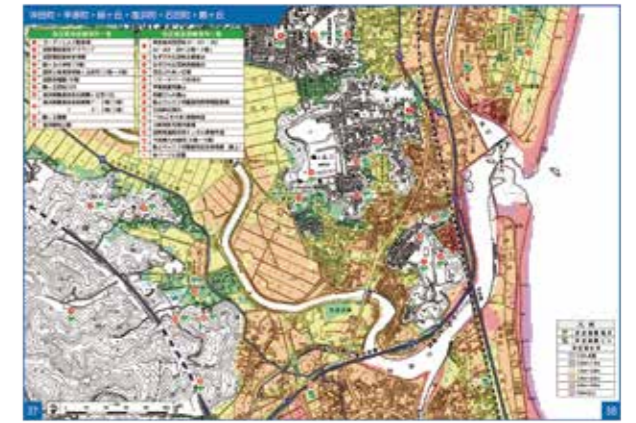
エネルギーが集中し、波が高くなります



どうなる？

宮崎県が平成 25 年度に公表した、津波の想定結果では、「理論上最大クラスの南海トラフ地震（マグニチュード 9.1）」が発生した場合、沿岸の広い範囲で浸水することが予想されています。

延岡市では、県の結果を基に「延岡市津波ハザードマップ」を作成しました。（令和 3 年 3 月改訂）



延岡市津波ハザードマップ

延岡市で想定される南海トラフ地震による津波について

- 最大で震度 7**
ほとんどの沿岸地域で震度 6 強の揺れをともなう
- 最高津波水位は 14m**
沖合 30m での海拔 0m からの高さ
- 地震発生から 17 分後**
に 1m 水位が上昇

想定条件
満潮時に津波が到達すると、地殻変動、地震による河川・海岸等の構造物の沈下を考慮しています。
防潮門扉等は耐震性を有し、自動化された施設、常時閉鎖の施設以外は開放状態。

調べてみよう

延岡市津波ハザードマップ（南海トラフ巨大地震津波想定）
平成 26 年 3 月作成（令和 3 年 3 月改訂）
延岡市ホームページ
URL <http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp>
サイト内にて で検索

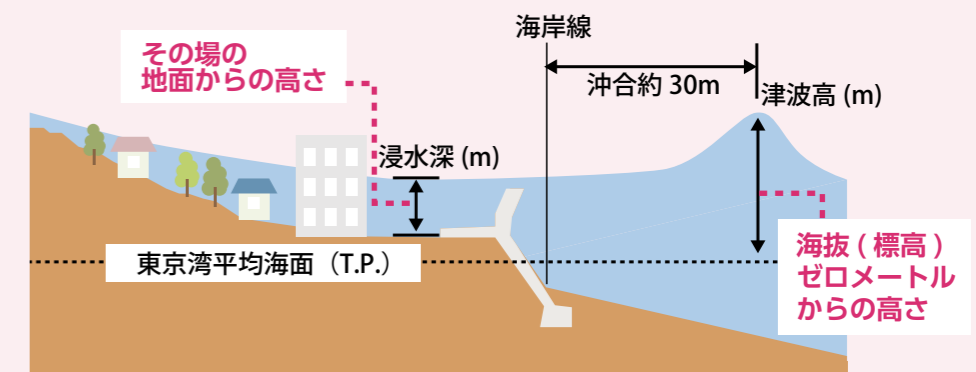


最大津波高と浸水深はちがいます

「延岡市では、南海トラフ地震が発生した際に、14mの津波が陸地に押し寄せてくると聞きましたが…」といった、不安の声が届くことがあります。

しかし、14m は最大津波高で、浸水深とは異なります。津波高は沖合での海拔（標高）ゼロメートルからの高さで、浸水深とは地面から浸水面への高さです。

地形等によって、浸水深は異なります。自宅や仕事場・学校などの身近な場所の津波の浸水深を確認し、どこに避難するかをあらかじめ決めておきましょう。



津波から命を守る

原則 早めの避難

できるだけ早く、高いところへ

揺れや津波情報をきっかけにできるだけ早く高いところへ避難しましょう。



たとえば・・・

- ◎最寄りの指定緊急避難場所
- ◎できるだけ高いところ

※指定緊急避難場所（津波）は洪水や土砂災害の避難場所と異なる場合があります。詳しくは別冊指定緊急避難場所等一覧や市のホームページでご確認ください。

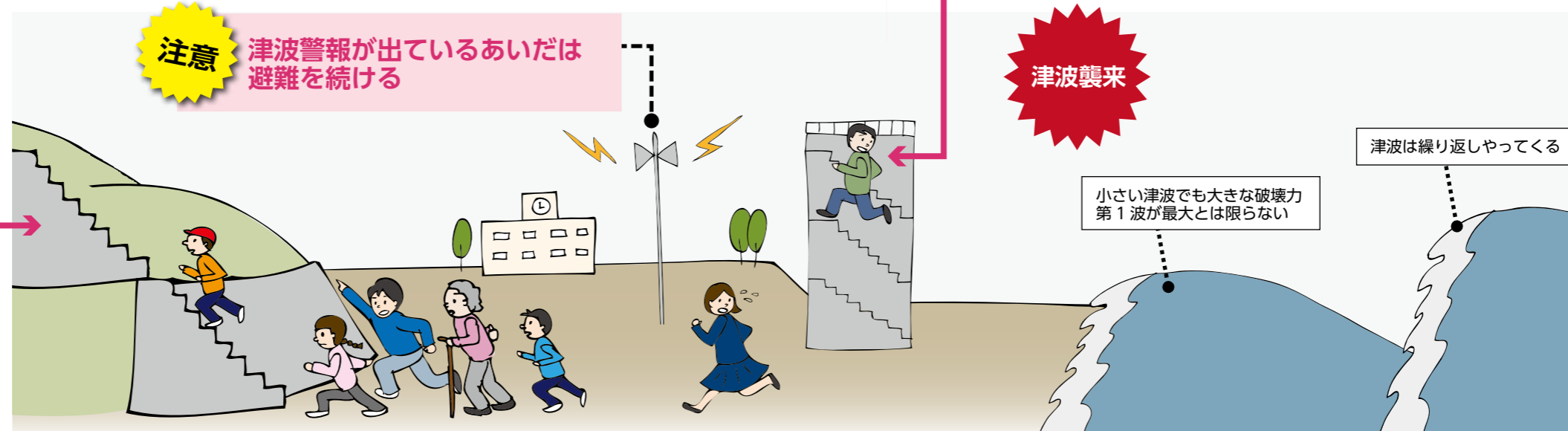
逃げ遅れたら 那场そのときで命を守れる場所へ

高い建物、高い場所へ駆け上がる



たとえば・・・

- ◎津波避難ビルや津波避難タワー
- ◎指定緊急避難場所に限らず、駆け込めるところ



津波情報が出たら、立ち退き避難

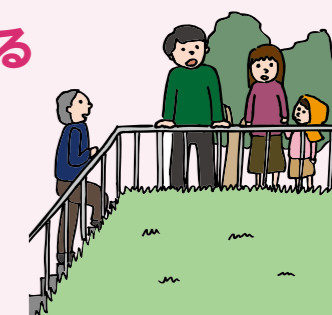
地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合には、大津波警報、津波警報または津波注意報を発表します。その後、「予想される津波の高さ」、「津波の到達予想時刻」等の情報を発表します。

予想される津波の高さ		警報の名称	みなさんの対応
数値での発表（発表基準）	巨大地震の場合の表現		
10m 超	巨大	大津波警報 (特別警報)	直ちに 指定緊急避難場所や できるだけ高いところへ
10m 5m<高さ≤10m			
5m 3m<高さ≤5m			
3m 1m<高さ≤3m	高い	津波警報	指定緊急避難場所や できるだけ高いところへ
1m 20cm≤高さ≤1m	(表記しない)	津波注意報	海の近くにいる人は、 指定緊急避難場所や できるだけ高いところへ

※エリアメールなどで情報を発信します。

大きな揺れ、ゆっくりとした揺れを感じたら海から離れる

津波は、大きな揺れやゆっくりと長い揺れに伴って発生することが考えられます。海岸や河川の近くにいる場合には、揺れを感じたら情報を待たずに安全な場所に避難しましょう。



指定緊急避難場所（津波避難場所、津波避難ビル）

指定緊急避難場所は延岡市津波ハザードマップや延岡市ホームページで確認できます。

高台など



ビルなどの建物



長浜町避難タワー（津波避難ビル）

備える

情報の取得方法や準備品などをチェックして、災害が起こる前に準備しておきましょう。

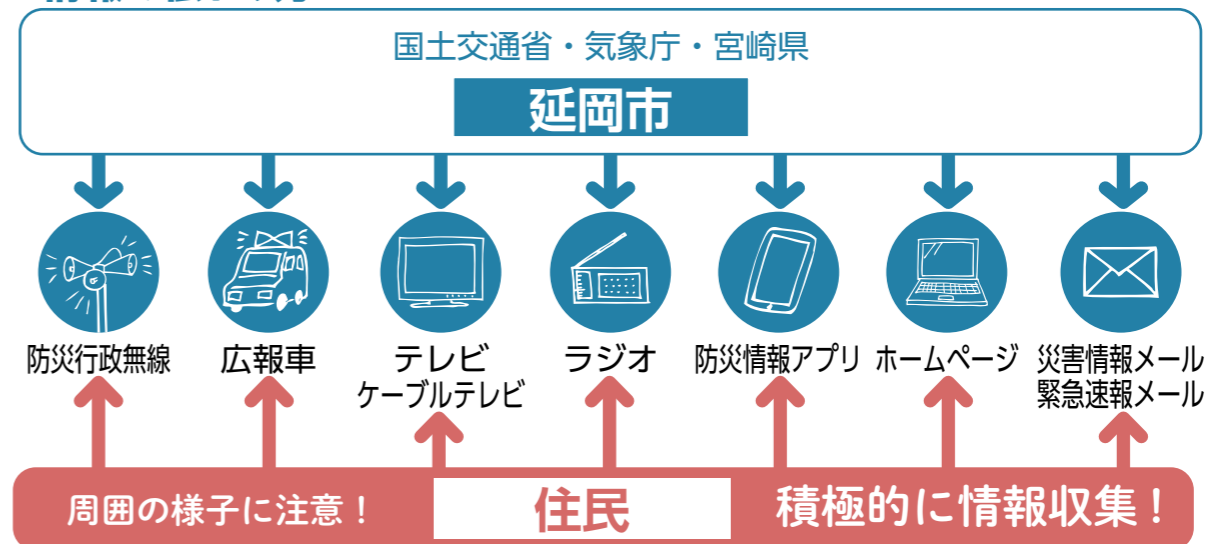
様々な方法で発信される情報を

自分から取りに行く

災害発生の危険が高まったときや災害発生時には、様々な方法で情報が発信されます。大切な情報を入手できるよう、平常時から確認しておきましょう。



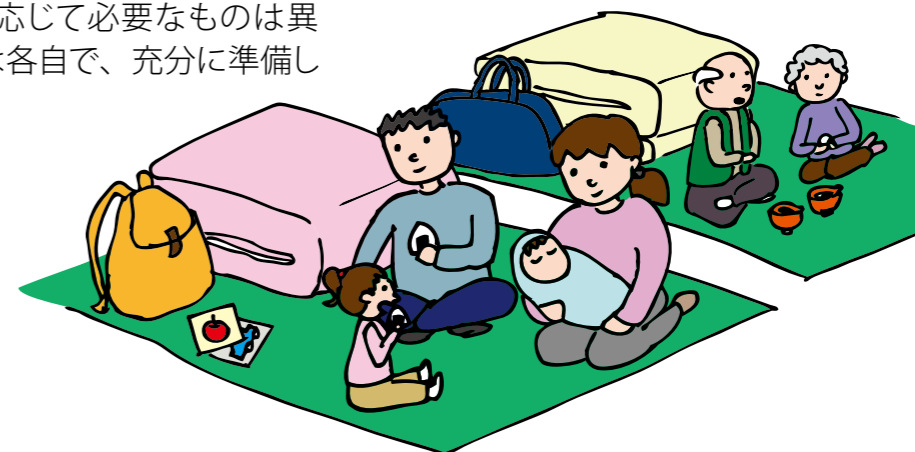
情報の伝わり方



自分や家族の生活に必要なものを**充分準備**しておく

指定緊急避難場所などに避難される方は、家族構成や世帯事情に応じて必要なものは異なるため、必要なものは各自で、充分に準備しておく必要があります。

自然災害は人的被害の外、家屋や家財などが被災することもあります。今一度、加入している保険など見直してみましょう。



情報の種類と受け取りかた

市では、様々な情報をもとに、避難指示などの避難情報を発令します。情報を受け取ったら、みなさんの状況に合わせたタイミングで早めに避難しましょう。

しかし、情報を発令する前に、みなさんの身の回りで災害が起こることもあります。**みずから情報や周りの状況に注意し、危険を感じたらすぐに命を守る対応**をとりましょう。

災害時の情報（洪水・土砂災害・高潮等）

みなさんの命を守る対応

警戒レベル 1

気象庁が発表
早期注意情報
今後気象状況悪化のおそれがあるとき発令

災害への心構えを高める
たとえば・・・
◎気象情報に注意

警戒レベル 2

気象庁が発表
洪水注意報、大雨注意報等
気象状況悪化のとき発令

自らの避難行動を確認
たとえば・・・
◎ハザードマップで避難経路を再確認
◎予兆現象や周辺の雨や危険度に注意

警戒レベル 3

市が発令
高齢者等避難
災害のおそれがあるとき発令

危険な場所から高齢者等は避難
高齢者等（避難に時間を要する人）以外の方も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル 3 相当
国土交通省・気象庁・県が発表
・**氾濫警戒情報**
・**洪水警報** 等

たとえば・・・
◎最寄りの指定緊急避難場所へ
◎親戚、友人宅など、市内に限らずより安全な場所へ
◎避難指示に備えて非常持出袋を再確認
◎水位情報に注意

警戒レベル 4

市が発令
避難指示
災害のおそれが高いとき発令

これまであった「避難勧告」がなくなり、避難指示に一本化されました。

危険な場所から全員避難
たとえば・・・
◎最寄りの指定緊急避難場所へ
◎親戚、友人宅など、市内に限らずより安全な場所へ

警戒レベル 4 相当
国土交通省・気象庁・県が発表
・**氾濫危険情報**
・**土砂災害警戒情報** 等

! 避難の途中で危険を感じたら、近くの安全な場所へ
たとえば・・・
◎高くて丈夫な建物や高い場所へ
◎指定緊急避難場所に限らず駆け込めるところ

災害発生危険が迫る

警戒レベル 4 までに必ず避難!

警戒レベル 5 は、必ず発生する情報ではありません。警戒レベル 5 を待たずに、必ず危険な場所から避難!
※市が災害の状況を確実に把握できるものではないため

警戒レベル 5

市が可能な範囲で発令
緊急安全確保
災害が実際に発生している又は切迫しているとき発令

命の危険 直ちに安全確保!
! 浸水の中を避難するのはとても危険です。
たとえば・・・
◎高くて丈夫な建物や高い場所へ
◎自宅の高いところ、斜面から離れた部屋へ
◎指定緊急避難場所に限らず駆け込めるところ

警戒レベル 5 相当
国土交通省・気象庁・県が発表
・**氾濫発生情報**
・**大雨特別警報** 等

※ 対象河川や災害状況の進展により必ずしもこの順番で情報がでるとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が重要です。

津波情報

地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合には、大津波警報、津波警報または津波注意報を発表されます。その後、「予想される津波の高さ」、「津波の到達予想時刻」等の情報を発表されます。

予想される津波の高さ		警報の名称	みなさんの対応
数値での発表（発表基準）	巨大地震の場合の表現		
10m 超	巨大	大津波警報 (特別警報)	直ちに 指定緊急避難場所や できるだけ高いところへ
10m 5m< 高さ ≤ 10m			
5m 3m< 高さ ≤ 5m			
3m 1m< 高さ ≤ 3m	高い	津波警報	指定緊急避難場所や できるだけ高いところへ
1m 20cm ≤ 高さ ≤ 1m	(表記しない)	津波注意報	海の近くにいる人は、 指定緊急避難場所や できるだけ高いところへ

※エリアメールなどで情報を発信します。

情報の受け取りかた

災害情報メール

市の防災や災害時に必要な情報を、登録した携帯電話やパソコンにメールで配信

事前登録
が必要です

登録 URL <https://plus.sugumail.com/usr/nobeoka/home>

上記アドレスにアクセスし、登録を行ってください。
右の二次元コードからもアドレスを読み取れます。



防災情報アプリ『防災のべおか』

市が配信する避難情報等を文字データと音声データで配信

iPhone は App ストアで、Android は GooglePlay ストアで「防災のべおか」で検索して、インストールしてください。（アプリを起動していないときでも受信した場合には音声で自動で再生されます）

iPhone 用



Android 用



宮崎県防災・防犯情報メールサービス

事前登録
が必要です

メールアドレス bousai.miyazaki-pref@raidan2.ktaiwork.jp

上記メールアドレスに空メールを送り、登録を行ってください。
右の二次元コードからもメールアドレスを読み取れます。



緊急速報メール

受け取れるかを
事前登録
に確認

設定が必要な場合もありますので、詳しくは携帯電話会社各社にお問い合わせください。

情報の調べかた

テレビで調べる

テレビ NHK 総合 1ch
 ケーブルテレビ 99ch (デジタル契約 111ch)
※加入世帯のみ
 ケーブルテレビ 112ch (河川カメラ)

データ放送

テレビリモコンの「d ボタン」を押すことで気象情報や災害情報を確認することができます。

ラジオで調べる

AMラジオ NHK 第一 621kHz
 FMラジオ FM のべおか 88.6MHz

インターネットで調べる

延岡市ホームページ

防災情報、気象情報など

URL <http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp>



国土交通省九州地方整備局 延岡河川国道事務所

ライブカメラ画像や五ヶ瀬川の情報など

URL <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka>



宮崎県ホームページ

県内の河川水位情報、土砂災害危険度情報、道路規制情報、総合医療情報など

URL <https://www.pref.miyazaki.lg.jp>



河川水位情報を調べる

河川に設置された水位観測所の情報は、インターネットやテレビなどで確認することができます。

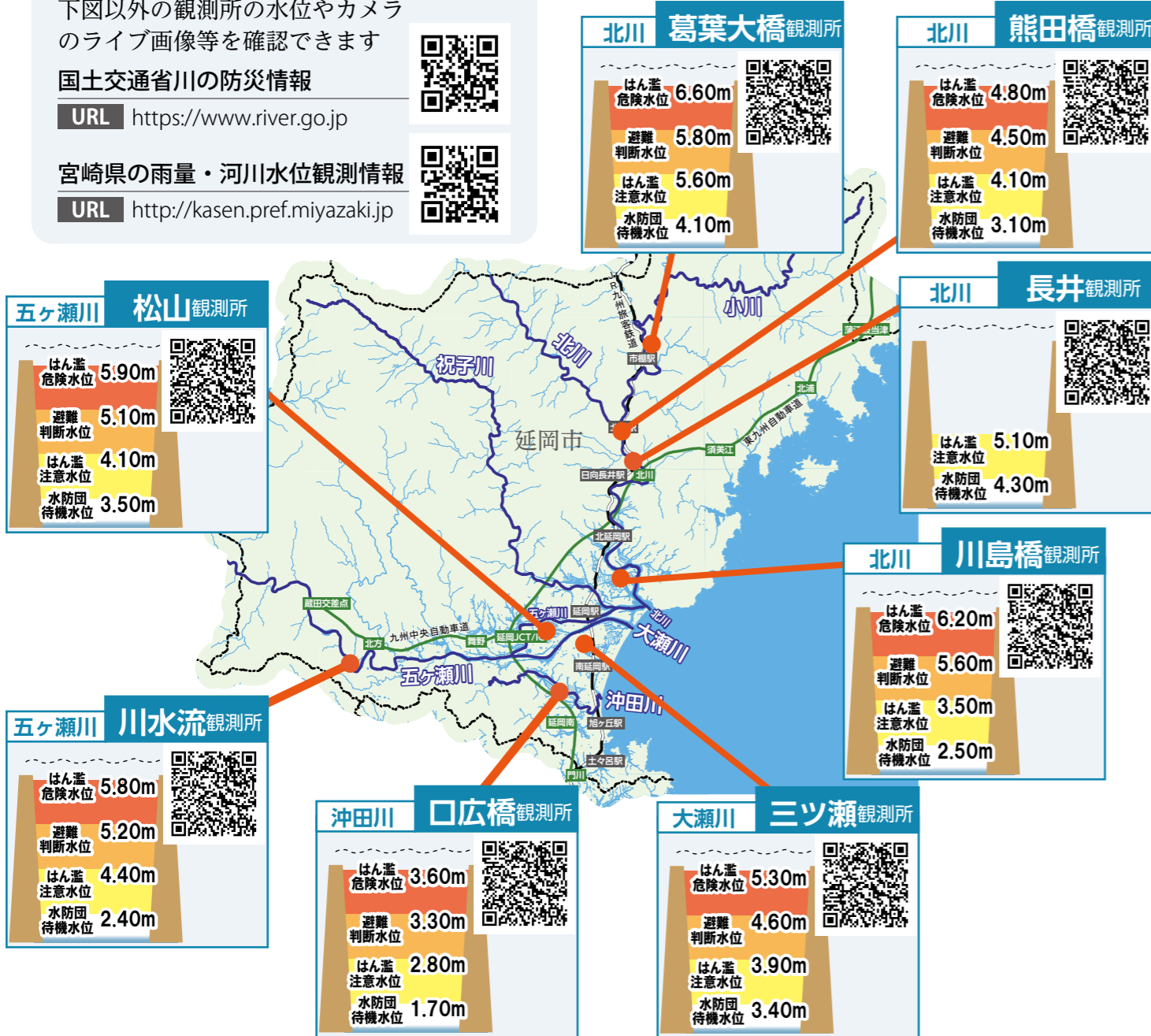
下図以外の観測所の水位やカメラのライブ画像等を確認できます

国土交通省川の防災情報

URL <https://www.river.go.jp>

宮崎県の雨量・河川水位観測情報

URL <http://kasen.pref.miyazaki.jp>



気象情報を調べる

注意報・警報・特別警報

災害が発生するおそれがある場合、警報や注意報などの防災気象情報が発表されます。

大雨、洪水、高潮、暴風、波浪等、気象状況に応じて発表されます。

雨が強くなると

大雨が降り続くと

非常事態
さらに激しい大雨が続くと

注意報 大雨注意報、洪水注意報など災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。

警報 大雨警報、洪水警報など重大な災害が起こるおそれがあるときに発表されます。

特別警報 大雨特別警報など重大な災害が起こる可能性が非常に高まっている場合に発表されます。

この段階での対応には限りがあります

土砂災害警戒情報

地域の雨量などを考慮して、土砂災害発生の危険性が高まった地域に対して発表されます。

記録的短時間大雨情報

土砂災害や河川の氾濫につながるような、短時間の猛烈な大雨が降っているとき、発表されます。

台風情報

台風は暴風や大雨等をもたらします。勢力が強く、大きい台風が迫っている場合には注意が必要です。

気象庁

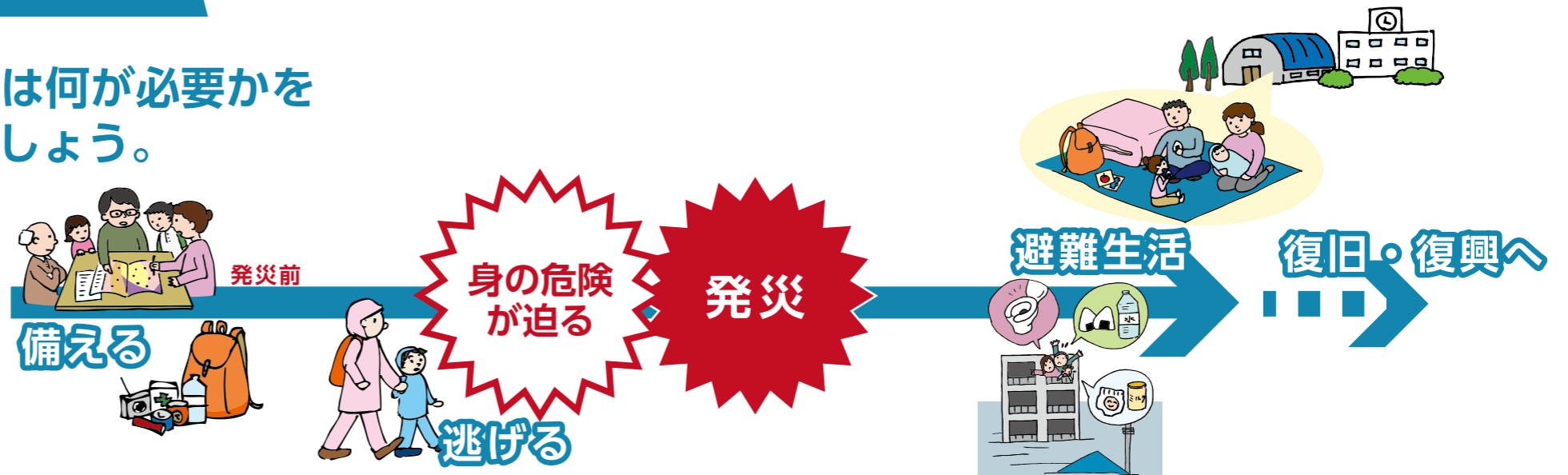
URL <http://www.jma.go.jp>



あなたや家族が数日間過ごすためには何が必要かをイメージし、事前に準備しておきましょう。

指定緊急避難場所などに避難される方は、必要なものは各自で、十分に準備しておくことが必要です。

家族構成や世帯事情、避難先に応じて必要なものを確認し、準備しておきましょう。



避難のときに持っていくもの（非常持出品）を準備しておきましょう



成人男性で **15kg**
成人女性で **10kg**
を目安に

すぐに避難できるように最低限必要なものを非常持出品として準備しておきましょう。非常持出袋には、両手の空くリュックサックが便利です。重すぎないかどうか、背負ってみましょう。

非常持出袋（リュックサックなど）に入れておくもの

飲料水



重くなりすぎないように、最低限（500mlペットボトル2～3本程度）

非常食



食べやすく、保存期間が長く、調理せずに食べられるもの

貴重品



現金（公衆電話用に10円玉）・通帳・印鑑・健康保険証・免許証の写しなど

医療品等



消毒薬や包帯 三角巾など

その他

- ホイッスル（笛）
- 厚手の手袋（軍手）
- 衣類（上着・下着・靴下）
- 携帯用カイロ
- ビニール袋・ラップ
- 洗面用具・衛生用品・マスク
- ヘルメット・防災ずきん
- 雨具・防寒具
- タオル・ハンカチ
- 万能ナイフ・缶切り
- 簡易食器（割り箸、紙皿）
- 生理用品・トイレットペーパー
- 底の丈夫な靴
- 乾電池・モバイルバッテリー
- 携帯用トイレ
- ティッシュペーパー・ウェットティッシュ
- 懐中電灯・ランタン
- ラジオ

備蓄品を準備しておきましょう

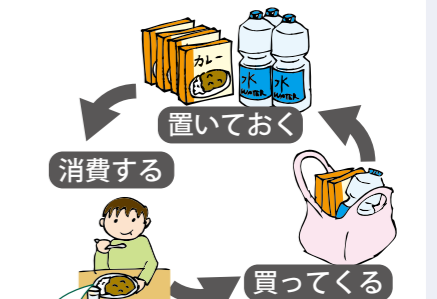
災害発生から数日は、普段通りに買い物ができないことが考えられますので、自分や家族の生活必需品を日頃から十分準備しておくで安心です。

- 日頃の買い置き ▶ 保存性のよい食料や水を買置きし、消費したら買い足す（ローリングストック方式）
- 7日分以上の食料 ▶ 水を加えて食べられる米（アルファ化米）、缶詰、乾パン、インスタント・レトルト食品、栄養補助食品、お菓子、調味料、スープなど
- 7日分以上の飲料水 ▶ 大人1人当たり1日3リットル
- トイレ用品 ▶ 簡易トイレ、汚物保管用容器、トイレ袋、トイレットペーパー
- 燃料 ▶ カセットコンロ、ガスボンベ、固形燃料
- 毛布・寝袋
- 食品用ラップフィルム
- ポリタンク

非常用備蓄品

ローリングストック方式

賞味期限切れになってしまう前に消費する、経済的な方法です。



いつも食べてるものだから、もしものときに元気が出るね！

家族構成や世帯事情に応じて必要なもの

乳幼児

離乳食
粉ミルク・液体ミルク
おむつ
おしりふきなど



妊婦

母子健康手帳
脱脂綿
ガーゼ
新生児用品など



高齢者

入れ歯
介護食
大人用おむつなど



疾患のある方

主治医連絡先
持病薬
お薬手帳など



ペット

リード
ケージ
トイレ用品
ペットフードなど



その他

メガネ
コンタクトレンズ
補聴器など



みんなで決めて、みんなで避難 地区防災計画

避難を呼びかける情報があったとしても、個人では避難をためらってしまいます。地域みんなで逃げる仕組みを考えておくことで、避難の決断がしやすくなります。

日頃から...

避難先や
避難のタイミングを
みんなで決めておく



1人では
避難できない人を
みんなで把握する

地区防災計画の主な検討項目

- 避難のタイミングの検討
- 避難先・避難方法・避難経路の確認
- 要配慮者への支援体制づくり
- 安否確認のルールの構築
- 避難所運営のルールの構築 など

そのときがきたら...

みんなで
逃げよう!



例えば...

早めに近所に
声をかけて避難
をする



防災訓練で確認しましょう

災害時を想定した防災訓練等を実施し、いざというときに適切な活動ができるか確認しましょう。

みんなで手を取り合い、助け合うことが大切です

日ごろから町会・自治会の活動に積極的に参加しましょう

近所の人や地域の人と、声をかけあえる関係づくりのために、町会・自治会の活動に積極的に参加をしましょう。

防災訓練に参加しましょう

各地区の自主防災組織では、防災訓練や、防災講話も開催しています。いざというときのために積極的に参加しましょう。



■ 防災訓練等、自主防災組織の活動について
延岡市ホームページ

URL <http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp>



サイト内にて で検索

災害時の連絡先・問い合わせ先

行政機関

延岡市役所	0982-34-2111	URL	http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp
延岡市消防本部	0982-22-7103	緊急時	119
延岡警察署	0982-22-0110	緊急時	110
宮崎県延岡土木事務所	0982-21-6143	URL	https://www.pref.miyazaki.lg.jp
国土交通省九州地方整備局延岡河川国道事務所	0982-31-1155	URL	http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/

ライフラインに関すること

九州電力送配電(株)延岡配電事業所 (送電配電コールセンター)	0120-986-959	URL	https://www.kyuden.co.jp
(停電情報自動応答ダイヤル)	0120-426-306		
宮崎ガス(株)延岡支店工務課	0982-33-4307	URL	https://www.miyazakigas.co.jp
西日本電信電話(株)	113	URL	https://www.ntt-west.co.jp
延岡市上下水道局業務課	0982-21-6486	URL	http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp

気象・交通情報

気象庁 天気予報電話サービス(宮崎県)	0982-177	URL	https://www.jma.go.jp
宮崎地方気象台		URL	https://www.jma-net.go.jp/miyazaki/
日本道路交通情報センター(道路交通情報)	050-3369-6666	URL	http://www.jartic.or.jp
(携帯短縮ダイヤル)	#8011		

外国人のための防災パンフレット

URL <http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/display.php?cont=200805102801>



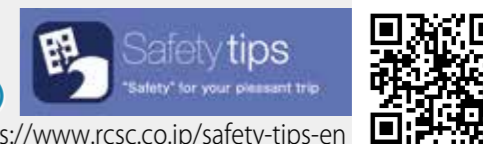
Procedures in the Event of a Natural Disaster

English 한국 简体中文 繁體中文 tiếng Việt

For your safety, please be sure to check with your neighbors and the chief of the ward in which you live about the appropriate procedures for different natural disasters, as well as the locations of evacuation areas.

Safety tips

(外国人旅行者にもわかりやすく災害情報を通知する便利ツール)



URL <https://www.rcsc.co.jp/safety-tips-en>



Safety tips

English 한국 简体中文 繁體中文 tiếng Việt

"Safety tips" notifies a user with Earthquake Early Warnings, Tsunami Warnings, Volcanic Warnings, Weather Warnings, Heat illness Warnings and Civil Protection Information issued in Japan.

It is a free application developed under the supervision of Japan Tourism Agency.

考える 伝える

災害時をイメージし、災害時の対応を
を考えておきましょう。

災害に応じた

いつ、どこへを考える

災害の種類や避難するタイミングによっ
て、安全に避難できる場所が違います。

災害種別や避難のタイミングに応じた対
応を考えておきましょう。



自分だけでなく家族や大切な人の対応を、

確認し、お互いに伝える

家族や大切な人が一緒にいるときに、災
害が発生するとは限りません。

家族や大切な人の対応も確認し、お互い
に伝えましょう。

また、一緒に避難する人や声をかける人も
確認しておきましょう。



考える 避難計画

1 洪水・土砂災害・高潮で自宅がどうなるかを記入しましょう。

わたしの家は…

階建て	
何階まで浸水するか	どのくらい浸水が続くか
階	
家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）に含まれる	（はい・いいえ）
家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）に含まれる	（はい・いいえ）
土砂災害警戒区域に含まれる	（はい・いいえ）
土砂災害特別警戒区域に含まれる	（はい・いいえ）

ハザードマップ等は1つのシナリオにすぎません。浸水状況等にかかわらず、万が一に備えて避難先等を考えておきましょう

2 洪水・土砂災害・高潮のおそれが高まった場合、自宅からの避難先を探して記入しましょう。

原則 / 早めの避難

- ◎最寄りの指定緊急避難場所
- ◎親戚、友人宅など、市内に限らずより安全な場所



「早めの避難」の避難先

逃げ遅れたら / その場そのときで命を守る場所へ

- ◎高い建物や高い場所
- ◎自宅の高いところ、斜面から離れた場所
- ◎指定緊急避難場所に限らず、駆け込めるところ

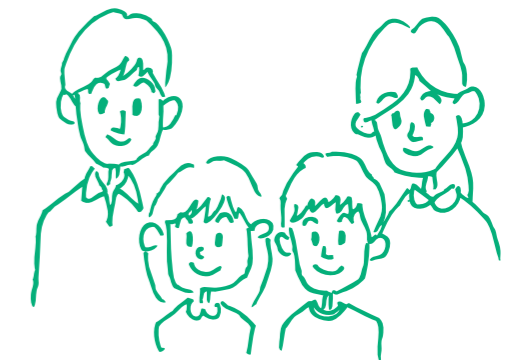


「逃げ遅れたとき」の避難先

指定緊急避難場所は多くの方が利用します。親戚、友人宅、勤務先など各自でより快適で安心な避難先を確保しておきましょう。



勤務先や学校等、外出先の災害の状況と避難先を確認しておきましょう



名前	外出先 (学校・職場等)	建物階数 階	
洪水・土砂災害 高潮の想定	洪水浸水想定区域 に含まれる (はい・いいえ)	土砂災害(特別)警戒区域 に含まれる (はい・いいえ)	海の近くや標高の低い地域 【高潮のおそれがある地域】 (はい・いいえ)
外出先からの「早めの避難」の避難先		「逃げ遅れたとき」の避難先	

名前	外出先 (学校・職場等)	建物階数 階	
洪水・土砂災害 高潮の想定	洪水浸水想定区域 に含まれる (はい・いいえ)	土砂災害(特別)警戒区域 に含まれる (はい・いいえ)	海の近くや標高の低い地域 【高潮のおそれがある地域】 (はい・いいえ)
外出先からの「早めの避難」の避難先		「逃げ遅れたとき」の避難先	

名前	外出先 (学校・職場等)	建物階数 階	
洪水・土砂災害 高潮の想定	洪水浸水想定区域 に含まれる (はい・いいえ)	土砂災害(特別)警戒区域 に含まれる (はい・いいえ)	海の近くや標高の低い地域 【高潮のおそれがある地域】 (はい・いいえ)
外出先からの「早めの避難」の避難先		「逃げ遅れたとき」の避難先	

3 避難を開始するまでに 何をすることを考えましょう。

やることを
チェック

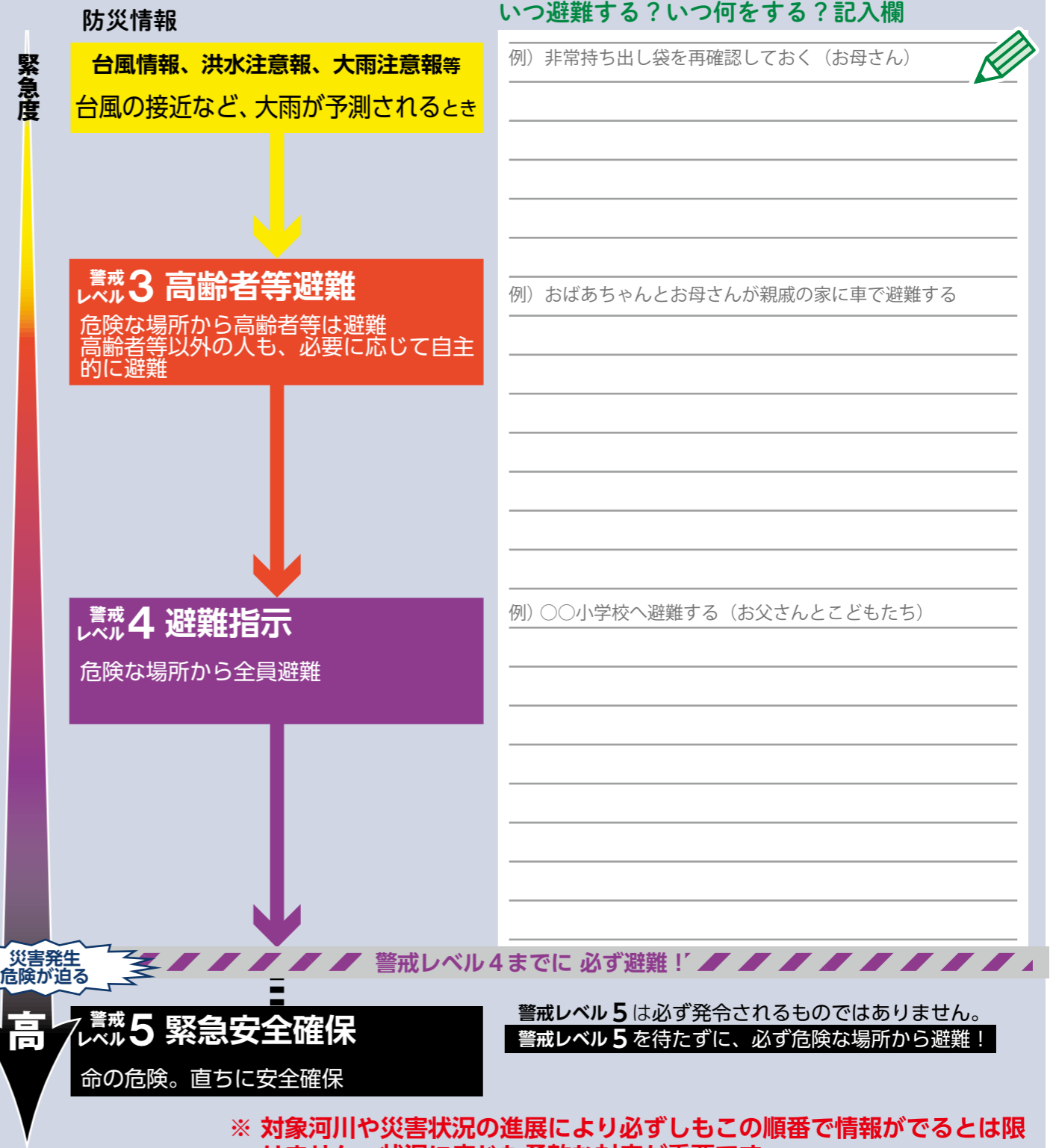
情報収集

災害時使用欄やった
ことをチェック

<input type="checkbox"/>	気象情報・避難情報を確認	<input type="checkbox"/>
避難の準備		
<input type="checkbox"/>	家や周りの点検	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	非常持ち出し品の最終確認	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	必要なものの買い出し	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	家財等の2階等への移動開始	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	自家用車を安全な場所へ移動	<input type="checkbox"/>
連絡・声かけ <small>災害のおそれが低い地域にお住まいの方は、「家へこない？」などの声かけも考えてみましょう</small>		
<input type="checkbox"/>	近所への声かけ	
<input type="checkbox"/>	避難の声かけをする 名前	連絡先
<input type="checkbox"/>	一緒に避難する	
<input type="checkbox"/>	避難の声かけをする 名前	連絡先
<input type="checkbox"/>	一緒に避難する	
<input type="checkbox"/>	避難の声かけをする 名前	連絡先
<input type="checkbox"/>	一緒に避難する	
<input type="checkbox"/>	家族と連絡を取り合う（離ればなれの場合）	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	避難の支援者に連絡（自力では避難が困難な場合）	<input type="checkbox"/>
その他		
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

4 「いつ避難を開始する」か、「いつ何を」かを記入しましょう。 ※左ページで確認した行動を参考にタイミングを確認しましょう ※あわせて避難のタイミングも書き込みましょう

わが家の避難タイムライン〈洪水・土砂災害・高潮時〉



考える
避難計画

1 津波襲来時に自宅が
どうなるかを記入しましょう。

わたしの家には…

ハザードマップ等は1つのシナリオにすぎません。浸水状況等にかかわらず、万が一に備えて避難先等を考えておきましょう

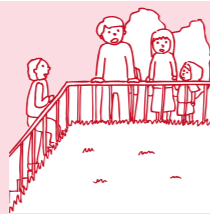
何mの浸水が予想されるか

m

2 津波発生時、自宅にいたときの
避難先を探して記入しましょう。

原則 / 早めの避難

- ◎最寄りの指定緊急避難場所
- ◎できるだけ高いところ



「早めの避難」の避難先

17分※あれば避難できる最も安全な場所

逃げ遅れたら / その場そのときで命を守れる場所へ

- ◎津波避難ビルや津波避難タワー
- ◎指定緊急避難場所に限らず、駆け込めるところ



「逃げ遅れたとき」の避難先

※宮崎県の想定での1mの津波が延岡市に到達する最短時間
(海岸線から沖合約30m地点において、地震発生直後から水位の変化+1mになるまでの時間、なお、延岡市域の全ての沿岸地域に最短時間で津波が到達するものではありません。)

勤務先や学校等、外出先の災害の状況と避難先を確認しておきましょう

名前	外出先 (学校・職場等)	津波浸水想定区域に含まれる 外出先からの避難先	(はい・いいえ)
名前	外出先 (学校・職場等)	津波浸水想定区域に含まれる 外出先からの避難先	(はい・いいえ)
名前	外出先 (学校・職場等)	津波浸水想定区域に含まれる 外出先からの避難先	(はい・いいえ)

避難後の対応

避難後には、家族や大切な人に無事避難したことを伝えましょう

家族が離ればなれに避難したときの連絡方法
や集合場所を記入しましょう

連絡方法

家族の集合場所

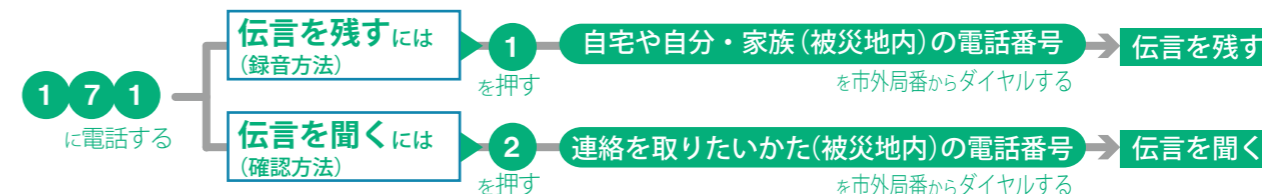
避難情報や津波情報が解除されるまでは、避難先からの外出や移動は極めて危険です。

安否確認用の
伝言サービス

体験利用が可能な日
毎月1日、15日、(24時間)、1月1日～3日、(24時間)
防災とボランティア週間(1月15日午前9時～21日午後5時)
防災週間(8月30日午前9時～9月5日午後5時)

災害用伝言ダイヤル 171

災害時に伝言の録音や再生ができます。



災害用伝言板

災害時インターネット接続が可能な場合に利用できます。

Web 171 (NTT)

URL <https://www.web171.jp>

NTT docomo

URL <http://dengon.docomo.ne.jp>

ソフトバンク / Y!mobile

URL <http://dengon.softbank.ne.jp>

au (KDDI)

URL <http://dengon.ezweb.ne.jp>

※災害用伝言板は、大きな災害が発生したときに提供が開始されます。サービスの詳細については、NTT 及び携帯電話会社各社の説明を参照してください。

確認し、
お互いに
伝える

離ればなれのとときに災害が発生したら、家族や大切な人は、お互いが心配で、不安になります。日頃から、避難方法を確認し、安心して避難できるようにしておきましょう

災害で逃げ遅れたり犠牲になる人の多くは高齢者等の避難に支援が必要な人です



迷惑がかかるからという理由で避難するのをためらわないでください。

市では高齢者や障がい者の人の避難施設を指定しています。

災害発生時に、高齢者や障がい者で、介護保険施設や医療機関等に入所・入院するに至らない人が避難できる避難施設として、福祉避難所を指定しています。

高齢者や障がい者のうち福祉避難所に避難することが必要と認められる人のための施設として、指定した施設の中から、受入可能な施設を福祉避難所として開設します。

対象者は、福祉避難所において、相談や日常生活の支援を受けることができます。

避難行動要支援者名簿情報提供に関するお願い

延岡市は高齢者や障がいのある人など、災害時に手助けを必要とする人（避難行動要支援者）の名簿を整備しています

避難行動要支援者名簿は、地域の皆さん（避難支援等関係者）が連携して避難行動の支援を行う際に役立てられるものです。

名簿情報については、提供を拒否する人の情報を除き、平常時から避難支援等関係者に提供します。該当する人には案内を郵送してまいりますので、必ず内容を確認してください。

避難行動要支援者に該当する人

- ① 75歳以上で要介護1または2の認定を受けている人
- ② 要介護3以上の認定を受けている人（年齢問わず）
- ③ 次の手帳の交付を受けている人
身体障害者手帳（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、呼吸器機能障害、小腸機能障害）の1級または2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級
- ④ 市の障がい福祉サービスを受給している難病患者
- ⑤ ①～④に準ずる者として、市長が避難支援等の必要を認めた人

名簿情報の利用目的

避難行動要支援者名簿に登載された情報は、提供を拒否する人の情報を除き、平常時から避難支援等関係者（自主防災組織、区、民生委員、延岡警察、延岡消防本部など）に提供し、災害時に円滑な避難の手助けを行うために利用されます。

※災害時には、平常時からの名簿情報の提供について、拒否を行った人の情報も含め、避難支援等関係者に提供することがあります。

※災害の現象や状況によっては支援を受けられない場合もあります。

※避難支援等関係者には、可能な範囲で支援をお願いすることから、支援する人が法的な責任を負うものではありません。

避難行動要支援者名簿に関する問い合わせ

介護保険課（要介護認定者に関すること）22-7071
障がい福祉課（障がい者に関すること）22-7059
高齢福祉課（その他名簿に関すること）22-7016

要配慮者利用施設における避難確保計画の作成

医療施設、社会福祉施設、学校などの要配慮者利用施設は、災害時に利用者の安全を確保するための計画を作成し訓練を実施しましょう。



避難の計画を考え日頃から訓練を行い、水害に備えましょう

平成29年6月19日に、水防法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い要配慮者利用施設の管理者等に対し、避難確保計画の作成・避難訓練の実施が義務付けられました。

防災情報アプリ『防災のべおか』

スマートフォンアプリでこの冊子と同じ内容を確認することができます。



iPhone 用



Android 用

わが家の防災ハンドブック



かんじょう 流れ灌頂

毎年8月18日に行われる流れ灌頂は、「水郷」と称される延岡市で、水害や水難事故の犠牲者を供養するために始まったとされています。

水害の歴史を忘れず、歴史を繰り返さないことを先人に誓うとともに、自然豊かなこの地で暮らしていく上での備えを考えておきましょう。



発行 延岡市
企画・編集 延岡市防災ハンドブック作成検討委員会
延岡市総務部危機管理課
株式会社アイ・ディー・エー
監修 片田敏孝（東京大学大学院情報学環特任教授）

この冊子についてのお問い合わせ

延岡市総務部危機管理課

TEL 0982-22-7077

FAX 0982-34-5744

Email bousai@city.nobeoka.miyazaki.jp

令和2年3月発行（令和3年9月改訂）